

企画提案書作成要領

次の各項目について作成すること。なお、様式は任意とする。

項目	作成要領
1. 業務内容に関する提案	<p>①“ながおし”ブランドにおけるWeb・SNS・ECが連動したデジタルマーケティングによる長崎県産品の魅力発信に向けた企画提案内容</p> <p>I. マーケティング戦略構築</p> <ul style="list-style-type: none">「美食と絶景の街、長崎。」のブランドコンセプトのもと、既存のトーン＆マナーに従って事業構築を行うこと。R7 年度実績を踏まえて、Web サイト・SNS・EC サイトのマーケティングがより効果的に連動した全体事業戦略と企画について提案すること。長崎ファンの拡大・定着における KPI である、Web サイト・EC サイトの訪問者数合計47万人が達成に向けた提案すること。 <p>II. EC マーケティングの実施</p> <ul style="list-style-type: none">仕様書「3. (1)マーケティング戦略構築」に基づきターゲットの購買が促進していくような戦略を提案すること。EC 売上額27百万円が達成できるような売上計画を提案すること。EC モールで実施するプロモーションについて提案すること。EC 運営支援として、将来的な EC サイト運営の自走化に向けて、自然流入とターゲットの購買率上昇やリピーター増加に向けた企画について提案すること。 <p>III. SNS の運用</p> <ul style="list-style-type: none">“ながおし”的世界観を活かしつつ、効果的にターゲットに届くようなデザイン設計及び投稿計画を行うこと。ユーザーからのエンゲージメントを効果的に獲得できるような運用企画について提案すること。エンゲージメントの向上により、フォロワーが増加し続けるような運用企画とすること。 <p>IV. 長崎県産品応援店キャンペーンの実施</p> <ul style="list-style-type: none">本キャンペーンの目的を踏まえ、Web サイトや SNS をみた首都圏・関西圏を中心としたターゲットが、実際に長崎の食を体験できるようなキャンペーンを企画をすること。SNS を中心としたデジタル上で“ながおし”全体が盛り上がるような仕組みを構築すること。応援店『極』においては、来店におけるインセンティブがより高くなるような企画が提案すること。

項目	作成要領
	<ul style="list-style-type: none"> ● キャンペーンの目標参加人数と最適な期間・回数、及び、適切な周知方法について提案すること。 <p>V. Web/SNS マーケティングの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Web サイトへの効果的な誘導が図れるような企画が提案すること。 ● プロモーションにおいては、ターゲットにブランドコンセプト『美食と絶景の街、長崎。』が適切に伝わる内容とすること。
②業務実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ● 円滑な業務実施が可能なスケジュールとなっていること。
2. 業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ● 過去に実施した同種または類似の業務の実績について記載すること。 ● 過去の実績については、次の内容がわかるよう記載すること。 ・業務名　・発注者　・実施年月　・契約金額 ・業務内容(活動内容、成果など) (コンソーシアムの場合) ● 構成員ごとに、過去に実施した同種また類似の業務の実績について示すこと。
3. 業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ● 責任者及び各担当者の役職・氏名、役割分担、それぞれの業務実施等がわかるよう作成すること。 (コンソーシアムの場合) ● 各構成員の責任者及び担当者の役職・氏名、担当業務内容(役割分担)、それぞれの業務実績等がわかるように記載すること
4. 提案金額	<ul style="list-style-type: none"> ● 総額に加え、経費内訳(「経費算定項目」参照)を示すこと。 ● 消費税及び地方消費税を含めた金額で作成すること。

*企画提案概要書様式のとおり、「1. 業務内容に関する提案」の「作成要領」欄の各項目に対応した提案書記載頁番号とその概略を作成し提案書と一緒に提出すること。

*厳格に審査するため、企画提案書及び関係書類には、会社名など提案者が特定される情報は記載しないこと。